

富山小だより

No. 5-2

R5. 7. 14

いよいよ夏休み

明日で1学期が終了します。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制限も緩和され、色々な事に挑戦できた1学期でした。

いよいよ夏本番、40日間の夏休みです。長い休みだからこそできることに挑戦するなど、健康安全に気を付けながら、有意義に過ごして欲しいと思います。

7月の様子

日々の学校生活より

1年生



生活科で水遊びとシャボン玉遊びをしました。的を狙って水を勢いよく飛ばしたり、水のかけ合いっこをしたりして、楽しみました。うちわやストローを使ってシャボン玉をたくさん出すことができると、子どもたちは大喜びでした。「まだやりたい!」と子どもたちの元気な声がたくさん響いていました。



生活科の学習で育てている野菜が、ぐんぐん大きくなっています。「ミニトマトが赤くなったよ。」「長いきゅうりができたよ。」と子どもたちは、野菜の生長に大喜びです。また、学級活動の時間には、給食の先生が、野菜の秘密について教えてくださいました。野菜には4つのパワーがあることを知り、野菜を食べることの大切さについて学ぶことができました。

3年生



ファジアーノ岡山にご協力いただきサッカー教室を開きました。子どもたちは、現役のファジアーノ岡山の選手2名と一緒にサッカーをして、運動の楽しさを味わうことができました。また、質問コーナーでは、「どんなことにも積極的に挑戦していくこと」や「好きなことに取り組み続けること」の大切さを教えていただきました。



4年生

総合的な学習の時間では、パラスポーツについて学んでいます。ゴールボールやシッティングバレーなど、実際に体験をして楽しさや難しさを学びました。子どもたちは、実際にやってみることで、動画を観るだけでは分からない選手のすごさを感じました。「まだまだしたい!」という声もたくさんあり、パラスポーツの楽しさを実感していました。

5年生



図画工作科の「板を切り抜いて」では、電動糸のこぎりを使っての作品づくり(ホワイトボード)に挑戦しました。初めて電動糸のこぎりを使うので、刃がうまく取り付けられなかったり、途中まで板を切ったところで刃が折れてしまったりと、初めはかなり苦戦していました。しばらくすると慣れてきて、個々のイメージに近いラインを切り進められるようになりました。安全第一で切り抜き作業ができました。



6年生

家庭科の学習でナップザック作りにチャレンジしました。縫い方が難しい所もありましたが、友達と一緒に協力しながら縫い進めていくことができました。出来上がると、まだ何も入れていないのに肩に掛ける様子が見られ、とても嬉しそうでした。このナップザックは2学期の修学旅行で使う予定です。